

令和2年1月 東御市教育委員会 定例会会議録

1 日 時

令和2年(2020年)1月30日(木) 午前8時55分から午前9時48分まで

2 場 所

中央公民館 応接室

3 議 題

(1)協議(審議・検討)

議案第1号 令和2年度入学予定者に係る入学準備費の認定について

議案第2号 学区外就学の認定について

(2)報告

ア 教育課

(ア)いじめ、不登校の状況等について

4 出席者

○教育長 小山 隆文

○委員

教育長職務代理者 下村 征子

委員 小林 経明

委員 小林 利佳

委員 直井 良一

○その他

小林教育次長、柳沢教育課長

小林学校教育係長、畑田指導主事、長岡指導主事、唐澤学校教育係主査

土屋学校教育係主任

会議録

小林教育次長

ただいまから、1月定例教育委員会を始めます。教育長から開会宣言をお願いします。

小山教育長

1月定例教育委員会の開会を宣言します。

総合教育会議では、成人式と二学期制についてご提案いただければと思います。

1月15日(水)の長野県民新聞に「全国一短い本県小学校女子の運動時間」との見出しで掲載されていたもので、昨年4月から7月にかけて小5と中2の児童生徒に対して文部科学省が実施した全国体力・運動能力運動習慣等調査の結果をまとめたものです。部活動時間等を含む運動時間で、小学校5年男子は全国平均より78分短く44位、5年女子は全国平均より60分短く最下位となっています。中学校男子は37位、女子は43位で、小中学校とも下位の順位となっています。小学校の要因は友達と遊ぶ割合が少ないこと、中学生の要因は運動部加入率の低さが挙げられています。次に全国体力・運動能力の本県の結果において、体力の合計点は小学校の男女、中学校男子は全国平均を上回っていますが、中学校女子は調査した9種目中5種目が全国平均を下回っています。またこの5種目は9年間改善がされていません。体を動かさきれていない5年女子が中学に上がり、意図的・計画的に体を鍛えずに日常生活を送っても、なかなか中学の結果には繋がらないのだと思います。少子化の影響が大きいと受け止めておりますが、家の近くで安心して遊べる場所がないとか、遊ぶ場があっても仲間が集まりにくいとか、登下校の車での送迎などが課題ではないかと思われれます。体を動かす場を意図的に作り出す取り組みが求められていると感じます。そのために学校ごとに展開しております放課後遊び塾を広げたり、体力向上委員会の推奨している縄跳びを呼び掛けたりすると同時に、歩かせることの大切さや体を動かすことの楽しさ、親子で取り組む体操などを発信していただければと考えております。校長会でも、休み時間に積極的に声をかけていただき、仲間と遊びきるような時間を設定していただくようお願いしたいと思います。次に、中学校・小学校の部活等への加入状況です。全国的には小学校体育連盟といった組織があるようですが、長野県にはほとんどありませんので運動部の加入状況についてはうなずけるかと思えます。小学校は男女とも地域のスポーツクラブの加入率が高くなっていますが、スイミングやサッカースクール等を一緒にしているかもしれないといった論評でありました。これまでの傾向通りで中学校は文化部への加入率が高いですが運動部への加入率が低くなっています。ただし中学校の地域のスポーツクラブは部活動終了後の社会体育ではないかと推測されています。また、朝部活が大会前練習以外は原則禁止になりましたが、部活の総練習時間は全国よりかなり高いということです。学校に負担をかけないようにしながらも、ゆる部活といいますが、楽しく体を動かせるものを考え、また地域総合型のスポーツクラブを含めて今後の検討課題であると思います。体・体力づくりに関わってどのような取り組みが考えられるか、お知恵をお借りしたいと思います。

次に1月17日(金)の信濃毎日新聞の記事であります。「新高校入試 24年春から」という見出しで、2022年春に導入を計画していた新高校入試制度を2年延長して2024年春から実施ということになりました。今の5年生が新学習指導要領で中学校生活を送る流れの中で入試制度を変えていくということでもあります。

また不登校の関係であります、県でも動きを作り出すとのこと。特に子供たちの環境要因にアプローチする取り組みが必要ではないかとのことで進めているようです。まだ試行段階で、モデル校で実施をするようですが、私たちもこのように考え、子どもたちの学校に対するアイデンティティーを育てていかなければならないと提案していきたいと考えています。

小林経明委員

全国の小学生の部活の加入率は、公立で男子が30%、女子が20%です。長野県は小学生での部活がありませんので、それを含めると、長野県の運動時間数が少ない理由が分かります。部活の差が1時間の差に表れているのではないかと推測されます。ただし全国の傾向では、部活はなく、地域のスポーツクラブの加入率を上げようとする動きがあります。

(1)協議(審議・検討)

議案第1号 令和2年度 入学予定者に係る入学準備費の認定について

小山教育長

議案第1号 令和2年度 入学予定者に係る入学準備費の認定については、個人情報の関係もありますので非公開とします。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

小山教育長

それでは、非公開とします。

議案第2号 学区外就学の認定について

小山教育長

議案第2号 学区外就学の認定については、個人情報の関係もありますので非公開とします。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

小山教育長

それでは、非公開とします。

小山教育長

続きまして、(2)報告に移ります。順次報告願います。

長岡指導主事

ア教育課（ア）いじめ・不登校の状況等について報告します。

令和元年 12 月末現在、不登校の児童生徒の状況及びいじめ、いじめと思われる把握件数は資料のとおりです。

（説明内容非公開）

小山教育長

来年度 SDGsをテーマとした取り組みができないか考えています。子どもたちの世界市民としての意識を高めながら、自分のやっている小さなことが環境保全や限られた資源の有効活用に関係があるということにつなげてみたいと思います。学校に対するアイデンティティーがないと、クラスもそうですが、育ちの部分でうまく育っていかないのではないかと思います。分かる授業も当然大事ですが、その前に、学校に向かう力や仲間の素晴らしさを感じ得る力を育てていくことが重要であると思います。

小山教育長

本日の議題は以上です。それでは、1月定例教育委員会を閉会します。